

# 地歴部模試日本地理(100点満点)

1

ある学校のあるクラスで、「身近な製品の生産地」というテーマで発表会が行われた。以下の【発表 A】、【発表 B】を読み、後の問いに答えなさい。

## 【発表 A】

明子さん「私たち A 班では、乳製品について調べてみることにしました。すると、同じ乳製品でも、種類によって製造所の場所の特徴が異なることが分かりました。」

治子さん「まず、スーパーで売っているバターとアイスクリームがどこで作られたか調査しました。バター工場の分布図が( ① )、アイスクリーム工場の分布図が( ② )です。」

雪子さん「バターでは、( ③ )ため、( ① )のように分布していると考えられます。アイスクリームでは、( ④ )ため、工場が( ② )のように分布していると考えられます。」

印子さん「さらに深く考えるために私たちは、それぞれの製品がどのように作られるのかを調べました。例えば、バターで( ③ )のは、( ⑤ )からです。一方アイスクリームで( ④ )のは、( ⑥ )からです。」

問 1 ①、②に当てはまる地図を下の地図ア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。



地図ア



地図イ



地図ウ



地図エ

問 2 ③、④に当てはまる文章をそれぞれ下のア～イから選びなさい。

ア 原料の輸送にかかる費用が、製品の輸送にかかる費用より安い

イ 原料の輸送にかかる費用が、製品の輸送にかかる費用より高い

問 3 ⑤と⑥について、それぞれ当てはまる適切な説明を1行以内で記しなさい。

### 【発表 B】

秋子さん「私たち B 班では、コンクリートがどこで作られるのかを調べました。コンクリートは、セメントに水、砂利、砂を加えて作られます。このうちセメントは、石灰石、粘土、ケイ石などの原料を粉砕し乾燥させてから所定の割合に混合、これを高温で加熱した後に急冷し、粉砕して仕上げ作業を行なって製造されるそうです。」

吉子さん「石灰石を高温で加熱して分解する際、( ⑦ )ために重量がかなり軽くなります。製造時に( ⑦ )ことからセメント製造は環境に悪影響を与えているという指摘があり、近年では対策が始められています。」

台子さん「一方、生コンクリートは( ⑧ )。建設現場で使用する際には、原料を持ち込んでその場で混ぜ合わせて作ったり、生コンクリート工場で作った生コンクリートをミキサー車に入れて運んで利用したりします。このため、工場は全国各地に点在しており、特に大都市周辺での生産が多くなっています。」

問 4 ⑦に当てはまる適切な説明を1行以内で記しなさい。

問 5 日本国内でのセメント工場の分布を指す地図を問1の地図ア～エから選び、記号で答えなさい。

問 6 ⑧に当てはまる適切な説明を2行以内で記しなさい。

問 7 【発表 B】のように、砂は現代社会を支える重要な資源となっている。コンクリート及びモルタル以外で、砂が現代社会を支える資源として利用されている事例を2つ記しなさい。

2

北海道に関する次の問題に答えよ。

問 1 石狩平野、十勝平野、根釧台地ではそれぞれどのような農業が盛んであるか、その理由も合わせて、6行以内で記しなさい。理由を記す際には、気候や土壌を念頭に置くこと。

問 2 オホーツク海が流水で覆われると、沿岸地域の気温にどのような影響が出るか、理由も合わせて2行以内で説明しなさい。

問 3 釧路市は「霧の街」と呼ばれるほど霧が多いことで有名だが、特にどの季節に霧が多いのか、その理由も合わせて2行以内で説明しなさい。

問 4 空知総合振興局の所管内には、全国の市で最も人口が少ない歌志内市を始めとして、人口が1万人を下回る市が計4市（歌志内市、夕張市、三笠市、赤平）存在する。これらの自治体において、一度は市になるまで人口が増えたにもかかわらず、現在のように人口が減ってしまった理由について、この地域特有の事情を踏まえて2行以内で記しなさい。

問 5 旭川市に隣接する東川町では、水道普及率がわずか3.5%(令和4年)である。その理由について2行以内で記しなさい。

問 6 2022年に設立された日本の半導体メーカー「Rapidus」は、北海道に第一工場を建設中である。これについて、以下の【授業後の会話】の内容を読み、後の(1)～(3)に答えなさい。

#### 【授業後の会話】

生徒「授業では、半導体工場には電力、水、そして交通の便が重要であると習いました。ところで先生、なぜ Rapidus は半導体工場を北海道の( A )に作るのでしょうか？」

ミツホシ先生「よく授業を聞いていたね。1つ1つ順番に説明していくよ。まずは電力についてだね。Rapidus は、脱炭素を考慮して再生可能エネルギーを利用しようとしているんだ。①先端半導体の製造には大量の電力が必要だから、②再生可能エネルギーのポテンシャルが大きな北海道が選ばれたんだね。それから、( A )では、地下水が豊富で、半導体の製造に必要な多量の純水を安価に得ることができるんだ。そして、交通の便については、言うまでもないね。」

(1) 下線部①に関して、2023年7月に日本はアメリカやオランダと共に中国に対し先端半導体製造装置の輸出規制を開始したが、同年の日本から中国への半導体製造装置の輸出額は前年から大きく増加した。その理由について、「リモートワーク」「自動車」「旧世代」「国産」という語句を用いて5行以内で記しなさい。

(2) 下線部②に関して、確かに北海道は再生可能エネルギーを利用した発電に適した広大な土地や海岸を多く有する。しかし、再生可能エネルギーを一層普及させて既存の火力発電などを代替していくためには、発電量の不安定さをどのように調節するのか、といった解決しなければ

ばならない課題も多く残されている。今後北海道でさらに再生可能エネルギーによる発電を普及させていくために必要なことについて、送配電の観点から考え、3行以内で記しなさい。

(3) ( A )に当てはまる北海道の市町村の名称を答えなさい。

3

下の雨温図 A～Dは、いずれも新潟県内の気象観測所

- ・相川(北緯 38 度1分 42 秒、東経 138 度 14 分 24 秒、標高 6m)
- ・新潟(北緯 37 度 53 分 56 秒、東経 139 度 1 分 6 秒、標高 4m)
- ・小出(北緯 37 度 13 分 36 秒、東経138 度 57 分 48 秒、標高 98m)
- ・高田(北緯 37 度 6 分 24 秒、東経 138 度 14 分 48 秒、標高 4m)

で記録されたものである。A～D がそれぞれの観測所で記録されたものか答えなさい。

